

注) メモリーロック中は、記憶・記憶の変更はできません。また、ブザー音の調節もできません。

P 1 ~ N E -180 \* /190 \* シリーズ  
P 2 ~ N E -71 \* /92 \* シリーズ  
P 3 ~ N E -CV70  
P 4 ~ N E -SCV2  
P 6 ~ N E -DF31

**【NE-180\* /190\* シリーズ】**

# メモリーのしかた

**P1**

## メモリーの登録・変更

30種類の加熱プログラムをA0~9、B(b)0~9、C0~9に登録することができます。日常よく使うメニューの加熱に便利です。

また、すでに登録されている内容を変更することができます。

●メモリーロック中は操作できません。ロック解除してください。

例: メモリー番号 B(b)1、レンジ出力P8、1分30秒

**①** ドアを開け、**メモリー (PROG)** を押す



**②** **メニュー切戻 ABC** を押す



●A0~9を呼び出すときは  
②の操作は不要です。

**③** **1** を押す



●選んだ番号にすでにメモリー済みのときは登録されている内容が表示されます。

**④** **出力切換** を3度押す



●押すたびにレンジ出力が切り換わります。

**⑤** **1 3 0** を押す



●2ステップの加熱の場合は  
④と⑤をもう1回、  
3ステップの加熱はもう  
2回繰り返します。

**⑥** **メモリー (PROG)** を押す



●設定内容を3秒間表示したあと、初期画面に戻ります。

出力切換を押すことに、P 10⇒P 9⇒P 8⇒……⇒P 2⇒P 1⇒P 0

【W】

	P 1 0	P 9	P 8	P 7	P 6	P 5	P 4	P 3	P 2	P 1
180*	1800	1700	1600	1400	1000	750	600	500	250	150
190*	1900	1700	1600	1400	1000	750	600	500	250	150
190*FA	1600	1900	1700	1400	1000	750	600	500	250	150
190*LW	1900	1700	1600	1400	1000	750	600	500	250	150
190*SSE	1900	1700	1600	1400	1000	750	600	500	250	150

# メモリー調理

- ・**数字** キー1~0(10)に10通りの調理方法を記憶することができます。
- ・工場出荷時、**数字** キー1~0(10)にあらかじめ出力と調理時間を記憶してあります。⇒ P.12
- メモリーロック中は記憶・記憶の変更はできません。ロックを解除してください。⇒ P.22

## 記憶のしかた

例: **数字** キーの**1**に出力「強」1分30秒→出力「中」5分の2ステップ調理を記憶する場合

### 操作の手順

#### 1. ドアを閉める

表示部に何も表示されていないことを確かめます。



何らかの表示がある場合は1分間待ちます。

#### 2. **メモリー** キーを押す



#### 3. **数字** キーを押す (記憶する番号)



- すでに記憶させている内容を表示。

### 1ステップの設定

#### 4. **出力切換** キーを押し出力を合わせる



- すでに記憶させている場合は、キーを押すと同時に前の記憶内容は自動的に消えます。

**出力切換** キーを押すと、「強」のサインがつきます。押すたびに、「中」、「弱」へと順次切り換わります。

	NE-711G	NE-921G
強	700W	900W
中	350W相当	450W相当
弱	250W相当	330W相当

#### 5. **数字** キーを押し調理時間を合わせる



- 1ステップのみの設定の場合は、5.の後に**メモリー** キーを押してください。

### 2ステップの設定

#### 6. **出力切換** キーを2回押し出力を合わせる



#### 7. **数字** キーを押し調理時間を合わせる



- 3ステップ設定の場合は6、7をもう1回繰り返したあとに**メモリー** キーを押します。

#### 8. **メモリー** キーを押す

## 記憶のしかた

1000種類の加熱を「0～999」に記憶させることができます。

あらかじめ、調理プログラムを記憶させておくと、簡単な操作で行うことができます。

日常よく使われるメニューの調理に使うと便利です。

また、上書きすると、自動的に前に記憶していた内容を変更・消去することができます。

※メモリーロック中は記憶できません。ロックを解除してください。(▶41ページ)

例：「8」にコンベクションオープン200℃、40分を記憶させる場合

1 (ドアを開けたままで) **メモリー** を押す

「ピッ」と鳴って表示が点滅します。



2 記憶させる番号を押す

※どのけた数に設定されているかで「8」の入力方法が違います。

工場出荷時は2けたになっています。

1けた設定の場合： **8**

2けた設定の場合： **0 8**

3けた設定の場合： **0 0 8**



2けた設定の場合

3 **コンベクション** を押して、温度を合わせる

200℃のときは6回押します。



4 数字キーを押して、時間を合わせる

40分のときは **4 0 0 0** と押します。



5 **メモリー** を押す

約3秒後、表示部は「0」に戻り、記憶が完了します。



お知らせ

- 最大設定時間を越えて設定しようとする、設定時間が点滅して記憶できません。

**一時停止** を押して設定し直してください。

- 予熱を設定していない場合、操作の途中・記憶完了後、ドアを開めた状態で放置すると、1分後に表示はすべて消えます。使用するときはドアを開閉し、「0」表示にしてから再度操作してください。

# メモリー調理

調理例：250℃で予熱 → **ステップ1** [コンベクション250℃、ファンスピード100%、レンジ900Wで1分] →

**ステップ2** [コンベクション250℃、ファンスピード60%で50秒] →

**ステップ3** [グリル強、ファンスピード30%で30秒]

メモリー登録番号：37

## メモリー調理の登録のしかた

手動調理後に調理プログラムを登録する方法と、あらかじめ調理プログラムを登録しておく2通りの登録方法があります。100種類の調理プログラムを「00～99」に登録することができます。(工場出荷時)

日常よく使われるメニューの調理に使うと便利です。

また、上書きすると、すでに登録している内容を変更・消去することができます。

●メモリーロック中(ON)は操作できません。ロックを解除(OFF)してください。→ P.21

### 手動調理後にプログラムを登録する

- 1** 調理終了後、食品を取り出す **2** **メモリー登録** を押す

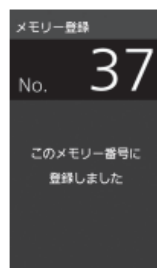


- 食品を取り出したあと、メモリー登録できます。



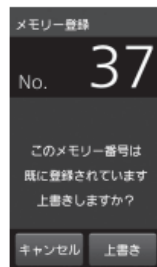
- キャンセル** を押すと、初期画面に戻ります。

- 3** 登録する番号を入力する

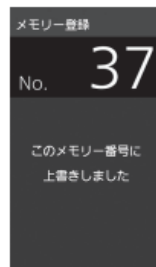


- メモリー番号が登録されていないとき

登録完了  
(3秒後初期画面に戻ります)



- メモリー番号がすでに登録されているとき



- 上書きを押すとこの画面が表示されます。

登録完了  
(3秒後初期画面に戻ります)

**1** サービスツール  
を選ぶ



**2** メモリー調理  
を選ぶ



**3** メモリー調理登録  
を選ぶ



**4** 登録する番号を入力し、  
決定を押す



**5** 予熱を選ぶ



「ステップ調理をする」  
(P.32)のステップ1の  
手順**1**～**6**の操作をする

**6** 時間を合わせ、**次へ**を押す



「ステップ調理をする」  
(P.33)のステップ2の  
手順**1**～**4**の操作をする

●ここで**メモリー登録**を押すと登録確認の  
画面が表示され、登録を終了します。

**7** 時間を合わせ、  
**次へ**を押す



「ステップ調理をする」  
(P.33)のステップ3の  
手順**1**～**4**の操作をする

**8** 時間を合わせ、  
**メモリー登録**を押す



●登録確認の画面を3秒間  
表示したあと、初期画面に戻ります。

●ここで**メモリー登録**を押すと登録確認の  
画面が表示され、登録を終了します。

# 記憶

1000種類の加熱を「0～999（3けた設定の場合）」に記憶させることができます。  
 (工場出荷時は2けた設定になってます。⇒ P.24)

あらかじめ加熱プログラムを記憶させておくことで簡単な操作で行うことができます。  
 日常よく使われるメニューの加熱に使うと便利です。低めのレンジ出力で設定すると解凍にもご利用いただけます。  
 また上書きすると、自動的に前に記憶していた内容を変更・消去することができます。

※メモリーロック中は記憶・記憶の変更はできません。ロックを解除してください。⇒ P.21

## 数字キーへ記憶させる

例：2にレンジ出力P10、2分を記憶させる場合

1 ドアを開ける  
 (開けたままで)



2 **メモリー** を押す



3 記憶させる番号を押す

※どのけた数に設定されているかで2の入力方法が違います。  
 工場出荷時は2けた設定になっています。

1けた設定の場合： 2

2けた設定の場合： 0 2

3けた設定の場合： 0 0 2

(けた数設定のしかた  
 ⇒ P.24)



2けた設定の場合

4 **出力切換** を押してレンジの  
 出力を合わせる



押すごとに以下のように切り換わります。

表示	出力	加熱方法
P10	1800W	上下加熱
P9	1700W	
P8	1400W	
P7	1000W	
P6	700W	
P5	509W	
P4	350W	
P3	250W	
P2	140W	
P1	70W	
P0	0W	—
PU1	140W	上から加熱
PU2	70W	
PL1	140W	下から加熱
PL2	70W	

5 **ダイヤル** を回して  
 時間を合わせる



※5ステップまで記憶できます。  
 2ステップは④⑤をもう1回、  
 3ステップは2回、4ステップは3回、  
 5ステップは4回繰り返してください。

※時間の設定は、数字キーでも設定できます。

2分のときは **2 0 0** と押します。

・最大設定時間  
 P10～P8：15分（合計25分まで）  
 P7～PL2：60分（合計300分まで）

6 **メモリー** を押す



●記憶した合計時間を表示し、記憶完了です。  
 ●3秒後、表示部は「0」に戻ります。

## メモリー加熱の使いかた：記憶させる



くり返し調理するメニューの加熱方法を、コースキーに記憶させます。

出力「0」のときは、キッチンタイマーとして使用できます。  
メモリー加熱で合わせることができる時間

出力10~6のとき 6分まで 出力5~0のとき 30分まで

例) コース番号0~9に記憶する  
コース3に出力「5」(約800W)、時間45秒を記憶させるとき

### 1 記憶キーを2回押す



●表示部は変わりません。

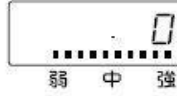
### 2 コースキーを押す

例) 3



●コースキーの3のランプが  
つきます。  
●押したコースキーに記憶します。  
●出力「10」で加熱するときは、  
次の3・4の操作をせずに、5の  
操作から行なってください。

### 3 出力キーを押す



●出力バーと出力の目安

10:	約 1600W
9:	約 1440W
8:	約 1280W
7:	約 1120W
6:	約 960W
5:	約 800W
4:	約 640W
3:	約 480W
2:	約 320W
1:	約 160W
0:	0

### 4 コースキーを押して出力を選ぶ

例) 出力「5」(約800W)



●出力バーと出力の目安

10:	約 1600W
9:	約 1440W
8:	約 1280W
7:	約 1120W
6:	約 960W
5:	約 800W
4:	約 640W
3:	約 480W
2:	約 320W
1:	約 160W
0:	0

### 5 時間キーを押す



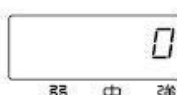
### 6 コースキーを押して時間を合わせる

例) 45秒



●60秒は1分00秒と  
して、「1」「0」「0」と  
入力してください。

### 7 記憶キーを押す



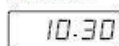
●記憶できました。  
●記憶キーを押さないと、  
記憶できません。

### ●連続加熱の記憶のしかた

- 2ステージ加熱  
1~6の操作後、記憶キーを押さずに、続けて3~6の操作をし、記憶キーを押す。
- 3ステージ加熱  
1~6の操作後、記憶キーを押さずに、続けて3~6の操作を2回繰り返す、記憶キーを押す。

## 操作部

### 表示部



- 加熱中の残り時間を表示します。



- 出力の大きさを表示します。(出力バー)



- 加熱中点灯します。



- マグネトロン交換時期を知らせるとき点灯する目安サインです。

### プラス10キー

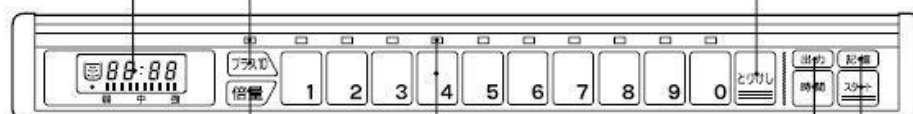
- メモリー加熱の記憶を20種類まで増やせるキーです。
- キーを押してからコースキーを押すと、10～19まで記憶させることができます。  
例) プラス10キーとコースキーの4で、14に記憶できます。

### プラス10ランプ

- プラス10キーを押したときに、点灯します。

### とりけしキー

- 設定を取り消したいときや、押しまちがえたとき、途中で加熱をやめたいときに使います。



### 倍量キー

- 食品の量が2倍や3倍になったとき、加熱時間を約2倍や3倍に変更するキーです。
- メモリー加熱のときに使います。

### コースキー

- メモリー加熱の出力や加熱時間を記憶させておくキーです。  
キーを押すと、前もって設定されたキーごとの出力・加熱時間で加熱を始めます。
- 出力・加熱時間の設定に使います。

### コース表示ランプ

- メモリー加熱のときに点灯します。

### 時間キー

- 加熱時間を設定するときに使います。

### 出力キー

- 出力を設定するときに使います。

### 記憶キー

- 出力・加熱時間を記憶させるときに使います。

### スタートキー

- 加熱のスタートや再スタートに使います。